

ここまでの課題が終わっている人は以下に取り組む。

Kadail-6 要素数が no である int 型の配列 vc の並びを逆順にする関数を用いたプログラムを作成しなさい。関数のプロトタイプ宣言は以下のようになる。

```
void rev_intary(int vc[], int no);
```

Kadail-7 2行3列の行列 ma と mb との和を mc に格納する関数を用いたプログラムを作成しなさい。関数のプロトタイプ宣言は以下のようになる。

```
void mat_add(int ma[ ][3], int mb[ ][3], int mc[ ][3]);
```

なお、この場合の関数のプロトタイプ宣言は以下でも良い。

```
void mat_add(int ma[2][3], int mb[2][3], int mc[2][3]);
```

行列の和は行列の各要素の和であり、以下のように計算する。

$$\begin{pmatrix} a_x & b_x & c_x \\ d_x & e_x & f_x \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} a_y & b_y & c_y \\ d_y & e_y & f_y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} a_x + a_y & b_x + b_y & c_x + c_y \\ d_x + d_y & e_x + e_y & f_x + f_y \end{pmatrix}$$

Kadail-8 2行3列の行列 ma と 3行2列の行列 mb との積を 2行2列の行列 mc に格納する関数を用いたプログラムを作成しなさい。関数のプロトタイプ宣言は以下のようになる。

```
void mul_add(int ma[ ][3], int mb[ ][2], int mc[ ][2]);
```

なお、この場合の関数のプロトタイプ宣言は以下でも良い。

```
void mul_add(int ma[2][3], int mb[3][2], int mc[2][2]);
```

行列の積は以下のように計算する。

$$\begin{pmatrix} a_x & b_x & c_x \\ d_x & e_x & f_x \end{pmatrix} \begin{pmatrix} a_y & d_y \\ b_y & e_y \\ c_y & f_y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} a_x a_y + b_x b_y + c_x c_y & a_x d_y + b_x e_y + c_x f_y \\ d_x a_y + e_x b_y + f_x c_y & d_x d_y + e_x e_y + f_x f_y \end{pmatrix}$$

●提出物

Kadail-1～kadail-5 までは必須。Kadail-6～1-8 はできた者だけで良い。

